令和7年度第1回大阪府「難病患者ひなんサポーター研修会」開催要領

1. 目的

大規模災害の発生時に在宅人工呼吸器装着難病患者は移動が困難であることに加え、身体的にリスクがあることから在宅避難を余儀なくされる。とくに、中・長期の在宅避難となる場合、保健所等の地域の支援機関は難病患者の自宅等への避難が十分にサポートできない場合もあると予測される。

そこで、府内学生を、難病患者ひなんサポーター(以下、サポーター)として育成することにより、地域共助による在宅避難における支援体制の一層の強化を図る。

そのため、学生が災害時に難病患者の在宅避難を支えるための基本的な知識を学び、地域の一員として、具体的な援助方法についてイメージを持つことができることができるよう、難病患者ひなんサポーター研修会を開催し、サポーターへの登録を促進する。

2. 開催日時

令和7年8月2日(土) 9:30~12:30

3. 会場

グランフロント大阪北館タワー B 10 階 ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワー B Room B 08
(大阪府大阪市北区大深町 4-20)

4. 主催

大阪府

5. 対象

府内在住の大学生・専門学校生(18歳以上) 60名

6. 内容

- 講義1 「今後想定される災害とは？」
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美 氏
- 講義2 「難病患者さんはどんな生活を送っているの？」
大阪難病医療情報センター 難病医療コーディネーター 野正 佳余 氏
- その他 難病患者ひなんサポーター登録のご案内